

## H11-1-1 共通線信号網接続におけるATMインタフェース

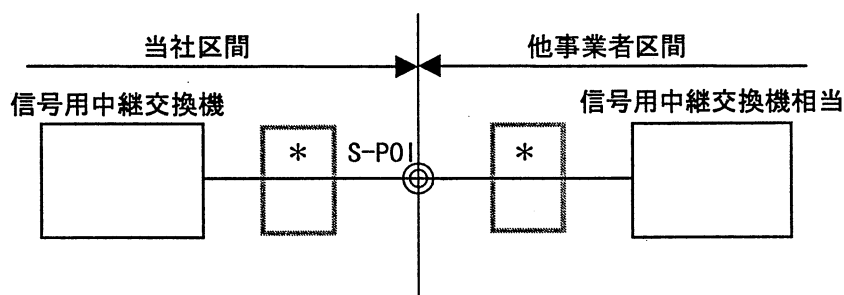
### 【本資料活用上の留意点】

1. 本資料では、NTT網との接続に関するインタフェース条件について、概略を記述しています。
2. 今回開示するインタフェースの詳細について、調査用資料を発行いたします。入手方法等については、NTT情報ステーション（TEL:0120-188220）にて提示、ご案内いたします。
3. 今回開示を行ったインタフェース条件は、相互接続をした場合にはNTT接続約款の技術的条件集に掲載されます。

### 1. 機能概要

共通線信号をATMインタフェースで送受信する機能です。

#### <接続イメージ>



⊕：信号網相互接続点（S-POI：Point Of Interface for Signalling network）

\*：TTC標準JT-G707に準拠したSDH（Synchronous Digital Hierarchy）終端装置が設置される場合がある

### 2. インタフェース条件

#### 2.1 物理レイヤ

##### 2.1.1 物理的条件

##### （1）光ファイバケーブル

光ファイバケーブルは、SM型光ファイバケーブルを適用します。なお、SM型

光ファイバケーブルは JIS C6835 SSMA-9.5/125 相当の光ファイバ素線を使用します。

## (2) コネクタ

コネクタは、JIS 規格 C 5973 準拠の SC-PS 形接続プラグを使用します。

### 2. 1. 2 光学的条件

本インタフェースにおける光学的条件は、TTC 標準 JT-G957 に準拠した STM-0 局内インタフェース (I-0) 及び STM-1 局内インタフェース (I-1) を適用します。

### 2. 1. 3 SDH論理的条件

本インタフェースにおける SDH 論理的条件は TTC 標準 JT-G707 に準拠し、ATM 信号転送用バーチャルコンテナとして VC-11、VC-3 及び VC-4 を使用します。なお、セクション管理情報 (SOH) における APS チャンネルの使用法は、TTC 標準 JT-G783 の規定に従います。

### 2. 1. 4 ATMセルのバーチャルコンテナへのマッピング

#### (1) VC-11 へのマッピング

TTC標準JT-I432.3に準拠し、ITU-T G.804の規定にしたがってATMセルを1544kbit/sフレームにマッピングし、さらにTTC標準JT-G707に準拠し、バイト同期1544kbit/sトリビュータリのVC-11にマッピングします。

#### (2) VC3, VC4 へのマッピング

TTC 標準 JT-G707 に準拠し TTC 標準 JT-I432.1 の規定に従います。

## 2. 2 ATMレイヤ

### (1) ATMレイヤ論理仕様

ATMレイヤ論理仕様は、TTC 標準 JT-I361 に準拠します。

### (2) OAM (保守運用) 機能

OAM (Operations and Maintenance) 機能は、TTC 標準 JT-I610 に準拠します。

### (3) トラヒック制御

トラヒック制御は、TTC 標準 JT-I356 が引用する TTC 標準 JT-I371 に準拠した PCR (Peak Cell Rate)、CDV (Cell Delay Variation) 許容値を規定します。

### 2. 3 AALタイプ5共通部

AAL(ATM Adaptation Layer)タイプ5共通部はTTC標準JT-I363.5に準拠します。

### 2. 4 信号用AALサービス依存部

#### (1) サービス依存コネクション型プロトコル

サービス依存コネクション型プロトコルはTTC標準JT-Q2110に準拠します。  
パラメータ値及びタイマ値については、64kbit/sのコネクションに適用する場合のデフォルト値が、TTC標準JT-Q2140に提示されていますが、本インタフェースでは高速なコネクションを使用するため、信号リンク速度毎の推奨値については調査用資料を参照願います。

#### (2) サービス依存コーディネーション機能

サービス依存コーディネーション機能はTTC標準JT-Q2140に準拠します。

#### (3) SAALレイヤマネージメント

SAALレイヤマネージメントはTTC標準JT-Q2140が参照するTTC標準JT-Q2144に準拠します。

### 2. 5 MTPレベル3

信号網機能部(MTPレベル3)の機能は、弊社接続約款技術的条件集別表3に示したNTT-Q704に、TTC標準JT-Q2210(MTP3b)で定義された、拡張切替信号(XCO)、拡張切替確認信号(XCA)を追加します。

メッセージフォーマットについては、NTT-Q704に規定された優先度表示を転送するため、PRIフィールド(2ビット)を含むオプションを使用します。